



ローパーティション

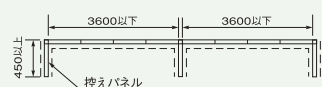
■XFパネル 直線レイアウト制限

- パネルを直線にレイアウトする際、転倒を防止するため下に示す各条件を必ずお守りください。ただし、各物件での什器の配置や躯体の仕様によっては条件が異なります。

※フリージョイントボールをご使用の際のレイアウト制限はP.巻末05XFスクリーンをご参照ください。

品 名	図 記 号
パネル本体	
サポート安定脚	
自立安定脚	
床固定金具	
各連結ボール	

図32 控えパネルを使用する場合
H1320パネルの場合

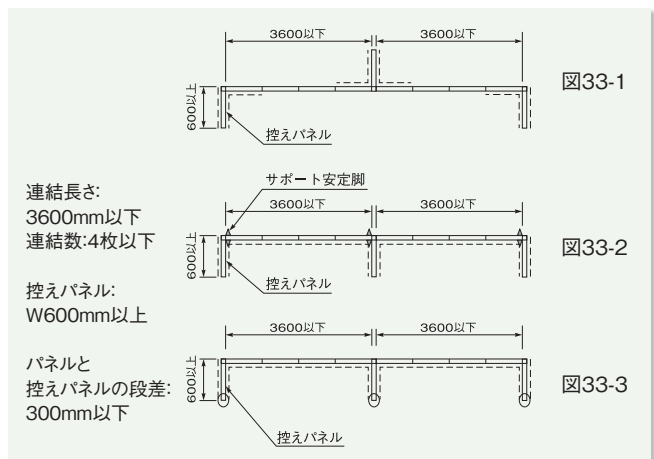


連結長さ:3600mm以下 連結数:4枚以下

控えパネル:W450mm以上

----- :ブックスェルフ取付可能位置(フック取付推奨位置)

注意 ●最大積載質量は、パネル1枚あたりブックスェルフ(15kg)、フック(5kg)です。



注意 ●控えパネルが片側のみの取付の場合は下記2点のどちらかで対応のこと
・すべての控えパネルの反対側にサポート安定脚を取り付ける
・すべての控えパネルエンド部に床固定金具を取り付ける

図34

控えパネルを使用せず
安定脚のみの場合
サポート安定脚での対応
不可



注意

- 直線レイアウトの両端に自立安定脚を取付のこと
- パネル2枚につき1つの自立安定脚を取付のこと
- 下記2点は安定脚のみではレイアウトできませんのでご注意ください
その際は控えパネルにて対応願います
・H1920パネルを含む場合
・連結長さ3600mmを超える場合

図35-1

片側一端控え(L型)
H1320以下の場合

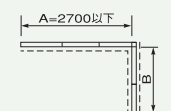
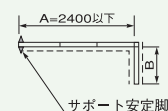


図35-2

H1620・H1920の場合



注意

- A端部に必ずサポート安定脚を取り付けること

A) 連結長さ:2700mm以下
連結数:3枚以下

B) 連結長さ:A/2以上

A) 連結長さ:2400mm以下
連結数:3枚以下

B) 連結長さ:A/2以上

AとBの段差:300mm以下

■LFシリーズ 直線レイアウト制限

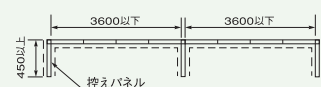
- パネルを直線にレイアウトする際、下に示す各条件を必ずお守りください。ただし、各物件での什器の配置や躯体の仕様によっては条件が異なります。

●ドアパネルのレイアウト制限はP.巻末07ドアパネルレイアウト制限をご参照ください。

●パネルの安定性を強化するために、パネル安定板の併用をおすすめします。

品 名	図 記 号
パネル本体	
両面用安定脚	
片面用安定脚	
床固定金具	
各連結ボール	

図36 控えパネルを使用する場合
H1025・H1325パネルの場合

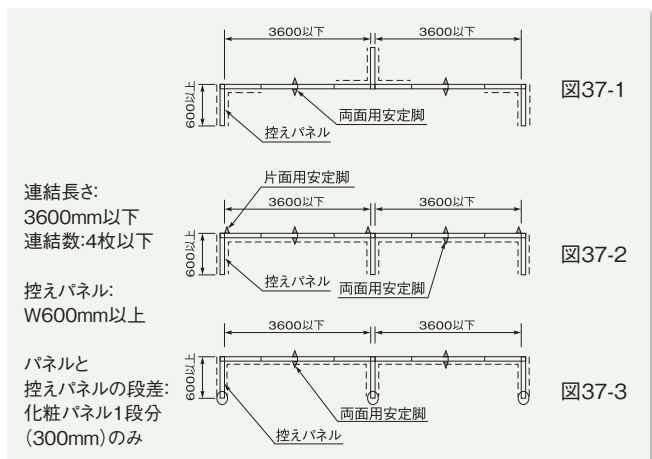


連結長さ:3600mm以下 連結数:4枚以下 控えパネル:W450mm以上

パネルと控えパネルの段差:化粧パネル1段分(300mm)のみ

----- :ブックスェルフ取付可能位置(フック取付推奨位置)

注意 ●最大積載質量は、パネル1枚あたりブックスェルフ(15kg)、フック(5kg)です。



注意 ●パネル2枚につき1つ両面用安定脚をフレーム連結部に取付のこと
●控えパネルが片側のみの取付の場合は下記2点のどちらかで対応のこと
・すべての控えパネルの反対側に片面用安定脚を取り付ける
・すべての控えパネルエンド部に床固定金具を取り付ける

図38

控えパネルを使用せず
安定脚のみの場合
ガラスパネル、コンビパネル
を含む場合は不可



注意

- 直線レイアウトの両端に両面用安定脚を取付のこと
- パネル2枚につき1つの両面用安定脚をフレーム連結部に取付のこと
- 下記2点は安定脚のみではレイアウトできませんのでご注意ください
その際は控えパネルにて対応願います
・H1925パネルを含む場合
・連結長さ3600mmを超える場合

図39-1

片側一端控え(L型) H1320以下
もしくはH1025・H1325の場合

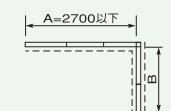
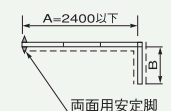


図39-2

H1625・H1925の場合



注意

- A端部に必ず両面用安定脚を取り付けること

A) 連結長さ:2700mm以下
連結数:3枚以下

B) 連結長さ:A/2以上

AとBの段差:化粧パネル1段分
(300mm)のみ

A) 連結長さ:2400mm以下
連結数:3枚以下

B) 連結長さ:A/2以上

AとBの段差:化粧パネル1段分
(300mm)のみ